

# 令和8年度古山小学校 第1回学校運営協議会議事録

日時：令和8年4月24日（金） 10：00～

場所：多目的室

参加者

○学校運営協議会委員 萩原 優子 様 梅山 正広 様 荒川 務 様  
宮島 和之 様 高橋 修一 校長 余川 美智雄 地域連携教員

○地域学校協働活動推進委員 坪山 仁 様

○事務局 木下 恵 教頭 高橋 真江 教務主任

※欠席 小林 靖 様 須藤 勇樹 様 倉井 典子 様

## 1 開 会

## 2 委嘱状交付

## 3 あいさつ（校長）

・昨年度まで委員を務めていただいた浄法寺さん、高野さんがご勇退され、新たに梅山様と荒川様に委員として入っていただくことになった。学校では校長及び地域連携教員を含め9名の委員で今年度も学校運営協議会を進めていきたい。学校運営協議会委員の皆様、地域協働活動推進委員の坪山様にはご意見・ご協力をいただきながら地域とともにある学校づくりを進めていきたい。今年度もご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

・特に今年度は、石橋地区で地域学校協働活動本部を設置する。委員の皆様には益々のお力添えをお願いいたします。本日は、学校運営方針の説明と今年度の学校運営協議会の計画について見ていただき、ご協議いただくことが中心となる。よろしくお願いいたします。

## 4 自己紹介（近況報告）

## 5 組織づくり

・会長…小林 様 ・副会長…須藤 様

## 6 会長あいさつ（小林）

・欠席

## 7 協 議

### ① R8年度学校経営説明（校長）

古山小ガイドの紹介

※別紙参照

・質問…毎年クラス替えがあるというが、担任も代わるのか。学年でみんなで見るというのは、私立などでも流れていると思うので非常にいいことだと思う。男子（女子）が男（女）の先生に相談しやすいなど横断的に先生に見てもらい、相談しやすい環境があるのは個人的にもいいと思った。

・回答…もち上がって同じ担任になる場合もある。

・質問…学校に行けない、もしくはクラスに行けない子は増加傾向か。

・回答…今まで高学年に多かったが、最近は低学年でもある。本校だけでなく、スマイル教室という下野市で運

営している相談機関がありますのでそういった所と連携を図っている。

- ・感想・・・校長先生の教育方針がとてもいい小学校になっていくのではないかという印象をもった。全国的に登校が増えていることや、信頼していた先生が突然先生を辞めるということを目の当たりにしていて、そういったことを長い目で改善していくと、いい学校になっていくのではないか。古山小が先頭に立ってやっていける小学校になるといいなと思った。
- ・質問・・・びっくりしたのは、先生の残業というものが80時間以内ということで、80時間というのは一般企業から見ると、残業が異常な数値になるので、一般社員は36協定で1ヶ月30時間。時間外の時間がどこからどこまでだか分からないが、激務だなと思った。新しい先生などは、夢をもって入ってくる中ですごい環境でやられているなど驚いた。実際、勤務時間は何時間くらいか。休憩時間もないですね。
- ・回答・・・勤務時間は8:00~16:30ではあるが、子供達が昇降口に入ってくるのが7:45~なので、7:30~7:45にはだいたい出勤している。終わりは、去年よりは早くなっていると思う。
- ・感想・・・早残がついているということですね。休憩時間はないですね。日中は児童と一緒にいるので。すごい環境なんだと思う。夜も明かりがついているので。今、AIの活用で効率を上げるのはどこもやっているとと思うが、セキュリティーの問題があり、難しいですね。一般のAIを使うと、情報が外部に漏れるリスクがあるので、学校にしかない情報をAIに入れても大丈夫なように、市はAIを使うに当たり情報の管理ができるのか。文書は、AIで時短ができると思う。

★経営方針を承認していただく。

② 本年度の行事予定説明（教務）※行事予定表にて主な行事を説明

③ その他

1) 地域学校協働本部について説明（坪山） ※別紙資料参照

地域と学校とが連携・協働しながら、地域全体で子供達の成長を支えようというもの。地域との交流を通じて地域づくりや地域の活性化へとつなげる。学校を核とした地域づくりを目的に行う。中学校区ごとに協働本部を立ち上げようというもの。石橋中学校区では令和9年度4月からの本格稼働ができるよう立ち上げに向けた準備を進めていく。

学校、学校運営協議会、協働本部をつなぐのが、地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）。各学校で1名もしくは2名位置付ける予定。学校、運営協議会の方々に協力いただきたい。

- ・質問・・・参考までに国分寺地区では、地域コーディネーターはどのような方でどんな名称になったか。
- ・回答・・・名称は、スクール応援隊。地域と学校をつないでくれる方なので、地域のことも学校のこともご存じという方を人選で学校と協議しながら案を出していきたい。
- ・質問・・・例えば、学校運営協議会の委員さんがなられている所もあるか。
- ・回答・・・ある。国分寺中は1名、国分寺小と国分寺東小では2名ずつ配置された。こういうのをちょっとやってもらいたいというものが多いため。
- ・質問・・・5月から情報収集ということで、学校側がどんな支援を希望しているかということで、どんな支援が多かったか。
- ・回答・・・学習支援（ミシン・調理など）、環境支援（校庭の草取り、剪定、トイレ掃除など）、登下校安全支援、読み聞かせや語り部などの方に本部に入っていた。学習支援については、サブで入っていた形。
- ・質問・・・登校班でも合致しますね。地域と学校をつないでいくという。PTAでも地域という部分での改善になるかなと。
- ・回答・・・その地域の方に集まっていただいて、登校班どうしようというのは、地域の方の中で話してもらおう。そういう組織もまた作って、どういう形になるか分からないが、あればPTAや育成会などをお願いする

とか、保護者にお願いするとか。

## 8 事務連絡（教頭）

### （1）令和8年度学校運営協議会年間計画

※別紙資料参照

・3回という限られた回数の中での話し合い。検討事項等、議題がありましたら、小林会長や学校に事前にお知らせいただけますとスムーズかと思う。他にも行事等ありますので、今後とも学校に足を運んでいただきまして、気軽にお越し下さい。よろしくお願いいたします。

## 9 閉 会

## 10 写真撮影